

1. 基礎情報

自治体名	和歌山県
担当部署名	企画部企画政策局国際課
電話番号	073-441-2057
ホームページ	https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/022300/d00152731.html



和歌山県災害時多言語支援センター設置運営訓練の状況

在留外国人数	令和6年6月現在	9,572	人	住民基本台帳人口に占める割合	1.0	%
うち、国籍別上位3ヶ国の人数及び国籍名	1位 (ベトナム)	2,051	人	2位 (韓国)	1,766	人
				3位 (中国)	1,331	人

2. 多文化共生に関する活発な取組や、独自性・先進性のある取組の内容

大分類	生活支援
小分類	災害時の支援体制の整備
取組のポイント	大規模災害時における外国人支援
具体的な取組内容	1 Let's Study BOSAI 県内在住外国人を対象に、地震・津波・台風についての入門講座、災害時の情報入手方法についての講座、救急救命講習などを通じて、災害発生時に適切な行動が取れることを目的として実施。(共催：NHK和歌山、日本防災士会和歌山県支部等) 2 防災ガイドの作成 NHK和歌山放送局と共同で在住外国人向け防災ガイド(やさしい日本語、中国語、英語、フィリピン語、ベトナム語)を作成。 3 防災啓発DVDの作成 在住外国人の意見を取り入れた防災啓発DVDを作成。 4 災害時多言語支援センター設置運営訓練 年1回、和歌山県国際交流協会や市町村、その他関係機関と連携し実施。多言語による災害関連情報の発信を迅速に行うため、MicrosoftのオンラインツールであるOneDriveを活用。県内全域における外国人相談に対応するため、オンライン会議ツールのZoomを活用。 5 和歌山県外国人サポートメール 和歌山県に在留する外国人に対して、災害時における支援に関する情報や健康安全等に関する情報を迅速に提供するため、5言語(やさしい日本語、中国語、英語、フィリピン語、ベトナム語)によりメール配信。 6 備考 上記取組については、県国際交流センター(指定管理者：県国際交流協会)が実施。
大分類	コミュニケーション支援
小分類	日本語教育の推進
取組のポイント	外国人が地域社会において健康かつ安全に自立して生活し、周辺住民と良好な関係を築けるよう、無償の日本語教室を実施しています。
具体的な取組内容	1 和歌山県在住の18歳以上の外国人等に対し、無償の日本語教室を実施 入門、初級など5つのクラスに分け、レベルに応じた受講が可能。また、以下の3つの教室を設けている。 ・対面教室 ・オンライン教室 ・企業内日本語教室 2 企業内日本語教室への日本語教師派遣 企業内日本語教室の開設を希望する事業者に、無償で日本語教師を派遣 要件：和歌山県に住んでいる18歳以上の従業員及びその家族等の参加が10名程度見込まれること 対象者：和歌山県内に事業所を有する事業者 時間等：相談の上、決定

4	開催形式: 対面又はオンライン 費用 無料。ただし、会場費及び通信費は事業者負担 3 備考 上記取組については、県国際交流センター(指定管理者: 県国際交流協会)が実施。
---	---